2020 年 10 月 28 日

株式会社夢相続・株式会社相続実務ほほえみシンクタンク

ニュースリリース

相続対策をみえる化、わかる化

ビジネスモデル特許を出願「資産対策提案装置」

株式会社夢相続（本社：東京都中央区八重洲 1-8-17 新槇町ビル 5 階）代表取締役 曽根恵子は、2020 年 4 月株式会社相続実務ほほえみシンクタンクを設立、相続対策の提案ツール「相続実務士 相談システムほほえみ」を開発しました。

このたび、「相続実務士 相談システムほほえみ」（ソフトウェア）を用いて、相談者に対して相続対策の効果を視覚的に示し、わかりやすい提案をするための装置について、ビジネスモデル特許を出願いたしました。

これまでも、相続税や贈与税をシミュレーションするシステムは数多く開発されていますが、資産を活用することにより相続評価を下げて相続税を節税し、収益を上げる相続対策の提案ツールの発想はありませんでした。

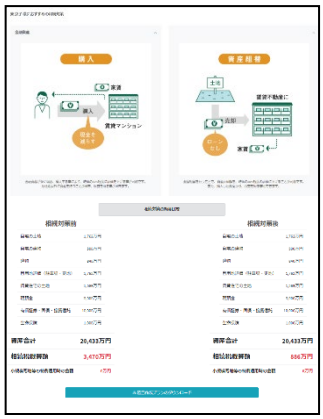
夢相続では長年そのような相続対策に取り組んできたことから、このビジネスモデルをシステム化し、ビジネスモデル特許を出願、受理されました。

◆ 相続税、節税額の概算を算出（ソフトウェアによる）

◆ 相続対策の提案を視覚的に提示（ソフトウェアによる）

◆ 対策後の効果を対策前と比較し、視覚的に提示（ソフトウェアによる）

ソフトウェア名称：相続実務士 相談システムほほえみ



＜開発＞

株式会社相続実務シンクタンク

＜販売窓口＞

一般社団法人相続実務協会

＜本リリース窓口＞

株式会社夢相続　広報担当　佐藤

相続実務士
相談システム
ほほえみ

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社夢相続　広報担当　佐藤佳世子（さとうかよこ）

03-5255-3388　satou@yume-souzoku.co.jp

https://www.yume-souzoku.co.jp/　https://souzoku-j.org/